



公益財団法人 **岩手県予防医学協会**



**事業年報 2013**

**平成23年度 vol.41**

---

Iwate health Service Association



私たちは、生涯にわたる健康づくりのパートナーとして、  
歩みつづけています。



# 発刊にあたって

平成23年3月11日に起こった東日本大震災により多くの方が犠牲となりました。あれから早2年経ちましたが、被災地の景色は変わらず復興はまだまだこれからという感が否めません。改めて亡くなられた方のご冥福をお祈りすると共に、今なお不自由な暮らしを強いられている多くの方々が一日も早く平穏な日常を取り戻す事を願って止みません。

岩手県では34市町村のうち沿岸12の市町村が被災しましたが、当初、被災市町村においては感染症対策と母子保健が最優先だったため、健康診断の実施は難しいという状況でした。しかし、当協会ができることを提案しながら市町村の健診担当者と協議を続ける中で、住民の要望等もあり健診実施への気運が徐々に高まりをみせ、健診担当者の熱意や国の補助事業である被災者健康調査等様々な支援が相まって、結果的に時期は秋以降にずれ込んだものの、すべての市町村で健診を実施することができました。受診いただいた方からはいつも通り健診を受けることができ嬉しいという声も聞かれ、日頃から私たちが行ってきた健診が如何に大切なものであったかを再認識いたしました。

また、多くの事業所も被災しましたが、国の「被災労働者に対する緊急健康診断事業」による費用負担などがあり多くの方に健診を受けていただくことができました。

ただ、健診実施に当たっては、健診会場が確保できないことや、検診車の駐車場所がない、スタッフの宿泊場所がないなどで、毎日往復5～6時間という日帰り健診を組まざるを得ないなど日程調整には苦慮いたしました。

そうした中平成23年度の事業実施状況を見てみますと、協会全体としては前年度対比96.5%と減少しました。部門別に見ますと、少子化の影響で減少が続いている学校保健部門は対前年比94.5%でした。特定健診の受診率が伸び悩んでいる地域保健部門は対前年比96.7%、昨年微増した産業保健部門は対前年比98.6%と減少しました。安定的に実施数を保っていた一日人間ドックは対前年比96.3%と減少に転じています。これは、いずれも震災の影響によるものと考えられ、当協会を取り巻く環境は、同業他社の新規参入や競合といった要素に加え、東日本大震災が追い打ちをかけた形になり、ここしばらくはますます厳しい事業運営が予測されます。

しかし、行政をはじめ医師会やJ Aなど関係機関との密接な協力体制の下で、事業内容の充実と一層の経営努力を図り、県民の信頼と要望に応えられるよう職員一丸になり取り組んで参りたいと思います。

このたび平成23年度の事業年報41号を発刊する運びとなりました。ご高覧の上ご意見ご指導を賜れば幸いに存じます。

平成25年3月20日

公益財団法人岩手県予防医学協会

会長 高橋 牧之介

# 基本理念・基本方針

## I. 基本理念

岩手県民の健康と福祉に寄与する

## II. 基本方針

1. 私たちは、健康診断を通じ、県民の健康寿命の延伸、健康度の向上に努めます
2. 私たちは、健康の保持増進に視点を置き、県民が健康で豊かな生活を営むことができるよう支援します
3. 私たちは、常に高い技術と最新の知識の習得に努め、生命尊重の精神によるサービスを提供します

公益財団法人 **岩手県予防医学協会**

## お客様の権利と責務

1. 個人として常に人格を尊重され、良質なサービスを公平に受ける権利があります
2. 自分が受けている医療サービスについて、十分な説明と情報を受ける権利があります
3. 個人情報やプライバシーについて保護される権利があります
4. 自分が受ける医療サービスを理解し、自ら決定する権利があります
5. 受診に必要な健康状態に関する情報を正確に伝える責務があります

公益財団法人 **岩手県予防医学協会**

# 人事理念・人事基本方針・期待される職員像

## I. 人事理念

笑顔を創造する人の育成

## II. 人事基本方針

1. 自分の役割に責任を持ち、協働して仕事を進めていける環境をつくる
2. 自主的に能力向上に取り組み、チャレンジできる環境をつくる
3. モチベーションを高める環境をつくる

## III. 期待される職員像

1. ビジネスパートナーの笑顔を創造する人
2. 自分の仕事に喜びを感じ、生き活きと仕事ができる人
3. 高い専門能力を有する人
4. 常に問題意識を持ち、創造工夫のできる人
5. 社会に貢献し模範となる人

公益財団法人 **岩手県予防医学協会**

# 個人情報保護方針（プライバシーポリシー）

公益財団法人岩手県予防医学協会は、個人情報保護に関する法令及びその他の規範を遵守し、次のとおり個人情報保護方針を定め、お客様の個人情報保護に厳重な注意を払ってまいります。

1. 当協会は、個人情報保護に関する法令及びその他の規範を常に最新の状態に維持するとともに、これを遵守いたします。
2. 当協会は、お客様の個人情報を取り扱うにあたり、収集、利用、提供、開示、預託を適正に行い、特に個人情報の破棄に関しては万全を期します。
3. 当協会は、故意又は過失により、個人情報が漏洩、改ざん、消去、紛失、窃取、または不正に利用されることがないように十分なセキュリティー対策を講じ、安全管理に努めます。
4. 当協会は、個人情報に関する＜個人情報保護計画＞を策定し、実施、維持及び継続的改善に努めます。
5. 当協会のすべての役員及び職員に対し、個人情報保護に関する教育を定期的かつ徹底して行い、その知識及び運用を維持します。
6. 当協会は、個人情報はお客様ご本人以外には原則提供いたしません。ただし、市町村や事業所、健康保険組合などが主催する健康診断等の結果につきましては、主催団体から照会があれば、お客様ご本人の同意が得られている範囲内においてお知らせいたします。
7. 上記の基本方針に関するお問合せは、下記までお願いいたします。

お客さま相談窓口

TEL：019-638-7185

FAX：019-637-1239

E-mail：info@aogiri.org

平成17年4月1日 制定

公益財団法人岩手県予防医学協会  
会長 高橋 牧之介



# 目次

発刊にあたって

会長 高橋 牧之介



## 総括

1. 平成23年度事業の概要	1
2. 検査・健診実施状況	4
3. 主な検査・健診実施数の年度別推移	6
4. 判定基準（平成23年度版）	8



## 部門別事業報告

### I 学校保健

寄生虫検査	17
尿検査	19
心臓検診	30
脊柱側弯検診	44
貧血検査	46
生活習慣病予防健診	50
脂質検査	54
学生健診	55
胸部X線検査	56
血圧測定	56
その他各種検査	56

### II 地域保健

特定健康診査／後期高齢者健康診査	57
若年者健康診査／婦人の健康診査	75
骨粗鬆症予防検診	78
結核検診	80
肺がん検診	82
子宮がん検診	84
乳がん・甲状腺検診	85
大腸がん検診	86
前立腺特異抗原（P S A）検査	87
肝炎ウイルス検査	88
その他各種検査	90

### III 産業保健

一般健康診断	91
特殊健康診断	101
全国健康保険協会管掌健康保険生活習慣病予防健診	107
生活習慣病健診	113
労災健康保険二次健康診断	120



---

肺がん検診	121
大腸がん検診	121
腸内細菌検査	121
その他各種検査	122
<b>Ⅳ 人間ドック</b>	
一日人間ドックとオプション検査	123
専門ドック	129
<b>Ⅴ 生活機能評価</b>	133
<b>Ⅵ 追跡調査結果</b>	135
1. 胃がん検診追跡調査結果（平成22年度）	136
2. 肺がん検診追跡調査結果（平成22年度）	138
3. 子宮がん検診追跡調査結果（平成22年度）	142
4. 乳がん検診追跡調査結果（平成22年度）	144
5. 大腸がん検診追跡調査結果（平成22年度）	146
6. 前立腺特異抗原検診追跡調査結果（平成22年度）	148
7. 至急連絡による追跡調査結果（平成22年度）	150
8. 肝炎ウイルス検診実施状況	154
<b>Ⅶ 環境調査</b>	159
<b>Ⅷ 母子保健</b>	161
<b>Ⅸ 健康支援</b>	163
<b>X 結核予防</b>	167
<b>XI 諸行事</b>	169



## 協会概要

1. 組織概要	175
2. 組織図	176
3. 職員構成	177
4. 役員・専門委員等名簿	178
5. 施設概要	185
6. 機器整備	188
7. 精度管理実施状況	190
8. 許可・認可等	192
9. 全国組織とのかかわり	192
10. 付属診療所	192



この事業年報は、公益財団法人岩手県予防医学協会が平成23年度（平成23年4月から平成24年3月）に実施した事業についてまとめたものである。

**【数表の記号について】**

- 百分率（%）は原則として小数点第2位を四捨五入し、第1位までを表示した。
- 平均および標準偏差は、母集団30人以上の場合に算出した。
- 表中の記号の用法は次のとおりとした。
  - 空白：係数がない場合
  - ：30未満のとき
  - …：表すことが不適当なとき
  - 0：比率がないとき
  - 0.0：比率が0.04以下のとき



総

括

1. 平成23年度事業の概要
2. 検査・健診実施状況
3. 主な検査・健診実施数の  
年度別推移
4. 判定基準（平成23年度版）



## 1. 平成23年度事業の概要

### (1) 全体

平成23年度の健診実施数は971,641件、前年度比96.5%であった。当協会の三本柱である学校保健、地域保健、産業保健各部門の実施状況を見ると、それぞれ前年度比94.5%、96.7%、98.6%とすべて減少へと転じた。開設以来上昇傾向にあった一日人間ドックの実施数は前年度を下回り、前年度比96.3%に留まった。専門ドックも同様に、前年度比85.4%という結果であった。その他、環境調査部門は前年度比113.0%と好調であった。母子保健他は前年度比94.1%と減少した。また、平成22年より開始したメンタルヘルス事業は、震災の影響もあり平成23年度には大きくその数を伸ばした。

平成23年3月11日の震災により、津波被災市町村のみならず、他にも平成23年度の健診事業中止を検討する市町村が出てくるのではと懸念されたが、時期の見直しや人員不足に対する支援など調整することで事業を実施する方向へと動き始めた。また、全衛連による「緊急健診事業」が新しく始まったことも加わり、全体的に前年度比は減少したものの、大きく後退する程ではなかった。あらためて「健康」こそ、我々の生活の基盤であると感じた。

【健診受診勧奨ポスター】



▲田野畑村

▲花巻市

▲普代村

### (2) 主な部門別総括

#### ■学校保健

検査・健診実施数は325,505件で、前年度比94.5%であった。年度初め4月から一斉にスタートする学校保健部門では、3月11日の震災により被災市町村の学校は相次いで中止を余儀なくされた。また、同じ市町村でも被災状況により学校毎に対応がばらばらという状況であった。しかし、徐々に健診実施の方向で進むにつれ、学校保健部門ではほぼ例年通りの健診を終了することができた。

少子化も加わって年々減少する中で、小児期の対処が重要となる脊柱側弯や生活習慣病に対しリーフレットを作成し次年度の健診申込案内と同時に同封するなど、健診の推進に取り組んでいる。

#### ■地域保健

検査・健診実施数は334,481件で、前年度比96.7%であった。震災の影響を強く受けたのは地域住民を対象とした健診を柱とする地域保健部門であろう。被災市町村では、住民の生活環境整備が最優先であり、会場の確保不能、保健師不足などの理由で健診事業の実施困難との見方をしていた。その後、健診内容や日程の調整、受付人員の手配など問題点を解決していく中で、実施する方向で検討するとの動きが出はじめた。終わってみれば、現状維持とまではいかないものの、前年度の9割を越える実施状況であった。

平成23年度より、健診受診率向上を目的として健診受診勧奨ポスターの作成を一部の市町村より請け負っている。今後も、他の市町村へ広く呼びかけるとともに、受診率向上へ繋げていけるような提案を出していきたい。



▲山田町健診 (2011.9.28)



▲大槌町健診 (2011.12.12)

## ■産業保健

平成23年度の検査・健診実施数は257,464件、前年度比98.6%であった。一般および特殊健康診断の前年度比はそれぞれ95.0%、100.8%であった。年々、国がその費用の一部を負担する全国健康保険協会（協会けんぽ）生活習慣病予防健診がその実施数を伸ばしている。この健診は、本人負担額が一般健康診断よりも少なく、また内容はそれ以上であるため、一般健康診断から移行する事業所も多い。当協会では、多くの事業所にこのメリットを周知いただけるようチラシを作成し配布するなどして事業の推進に努めている。

近年、職場での健康診断の他に個人で受けたい検査を追加して受診する「プラス・ワン検査」が増えている。既定の項目は一般健康診断や生活習慣病健診で実施、同時に気になる検査を自己負担で追加するという手軽さが好評である。

## ■人間ドック

一日人間ドック実施数は18,908件、前年度比96.3%と、開設以来常に安定した実施数を保っていたが、平成23年度は減少へと転じた。また、専門ドックの実施数は、脳ドック366件、心臓ドック70件、肺ドック37件、レディースドック142件、前年度比はそれぞれ81.2%、97.2%、92.5%、90.4%と全てのコースで100%を割った。

前年度好評だった、閑散期を利用した「お雛まつり企画」を平成23年度も企画した。前年度の内容に加えてリンパドレナージュという付加価値を付けたもので、前年度を上回る申込数となりとても好評であった。今後もお客様の視点に立った内容のお得な企画を打ち出して行きたい。

**選べる健康＆ランチ**  
人間ドックmini

3つのコースからお選びください。

<b>コンバクトコース</b> 胸部レントゲン検査 腹部超音波検査	13,900円(税込)
<b>スタンダードコース</b> 胸部レントゲン検査 腹部超音波検査 眼底検査	23,900円(税込)
<b>プレミアムコース</b> 胸部レントゲン検査 腹部超音波検査 眼底検査 頸動脈超音波検査 脳血管造影検査 心電図検査 心臓超音波検査 脳神経伝導検査 脳神経筋検査 脳神経筋検査	33,900円(税込)

【特徴となる検査項目】  
胸部レントゲン検査、腹部超音波検査、眼底検査、頸動脈超音波検査、脳血管造影検査、心電図検査、心臓超音波検査、脳神経伝導検査、脳神経筋検査、脳神経筋検査

【特典】  
A-お雛まつり企画  
B-お雛まつり企画  
C-お雛まつり企画

問合せ：お雛まつり企画協会  
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
E-mail: info@ojimatsu.org  
TEL: 03-5561-1111

▲人間ドックmini企画(生活習慣病健診)

**お雛まつり企画 2012 特典付**  
癒しのリンパドレナージュ & レディースドック

長診期間 平成24年3月1日～3月16日(土日・祭日除く)

料金 通常21,000円(税込) ゆえこ  
特別価格 16,000円(税込)

要診場所 人間ドックセンター1F 女性専用フロア  
〒100-0005 東京都千代田区千代田1-1-1

特典  
① リンパドレナージュをその場で体験  
② レディースドック検査結果の解説  
③ 当日お雛まつり企画の抽選券をプレゼント  
④ 豪華なお雛まつり企画の抽選券をプレゼント

⑤ 豪華なお雛まつり企画の抽選券をプレゼント

⑥ 「乳がん」の早期発見チケット3枚プレゼント  
協会内のメスドック乳がん検診1枚無料チケットです。

⑦ オリジナルエコバックをプレゼント

お雛まつり企画協会  
お雛まつり企画協会

▲お雛まつり企画(レディースドック)

## ■追跡調査

追跡調査は、精密検査の受診率向上と健康診断の精度向上を目的としてがん検診を中心に実施している。

精密検査受診率が最も高いのは地域保健部門で、調査票の回収率は90%を超えている。実施団体の保健師による丁寧なフォローの成果である。これに対し産業保健部門は、個人への受診勧奨が難しい状況にあるため回収率が低いのが現状である。今後も、受診情報をもとに医療機関に結果を問合わせるなど工夫を重ねて回収率を高め、健康診断の精度向上に繋げていきたい。

## ■環境調査

平成23年度実施した作業環境測定数は14,110件、作業環境以外の測定数は292件、計14,402件（前年度比113.0%）であった。年度当初は一時的に減少したものの、復興が少しずつ進むにつれて実施数を伸ばすことができた。管理濃度改正により、年々作業環境測定結果の評価が厳しくなっている中、今年度の区分は第1管理区分：72.9%、第2管理区分：11.9%、第3管理区分：15.2%と、前年度と比較して第1管理区分の割合が増え、第2、3管理区分の割合が減少した。

作業環境測定以外の環境測定では、近年、学校を初めとし、公共施設などの室内空気環境の測定依頼などがある。より健全な社会生活を送れるよう環境を整備するために、これらの検査の必要性をもっと訴えていきたい。

## ■母子保健

先天性代謝異常症は難治性のものが多い。しかし、中には早期治療により知的障害に陥るのを防ぐことができるものがある。そのためには生後間もない時期に発見し、適切な治療を施すことが重要となる。2011（平成23）年2月より、タンデムマス検査が新たに導入され、これにより対象6疾患に加え、19の疾患が加わった。今まで以上に多くの先天性代謝異常症を見つけ出し、早期治療に貢献できると期待される。

また、胆道閉鎖症は予後不良の病気ではあるが、早期診断・早期手術により良好な予後が期待できる。当協会では医師会からの委託を受け、県内産婦人科医から回収された検体の検査とその集計を担当している。

## ■結核予防

結核や肺がんのない明るい社会を目指し行っている募金活動の複十字シール運動は、多くの団体の後援のもと、NPO法人岩手県婦人協議会と共同で展開している。今年度は、前年度より1,268,872円少ないが、2,304,740円の浄財を寄せていただいた。大震災の年にもかかわらず、このように多くの方にご理解・ご協力いただいた賜と感謝する次第です。複十字シール運動によって寄せられた募金は、結核予防のための検診車の整備や普及・啓発活動、途上国の結核対策などに使われている。

## ■健康支援

健康診断関連支援として、事後指導のほかに電話相談や講演会の講師派遣といった事業など実施している。平成23年度の健康診断事後指導は30団体228回であった。また、特定保健指導は2,258人と前年度を下回った。

2010（平成22）年度より新事業として取り組んでいる、職場を対象としたメンタルヘルス事業に関心が高まっている。当協会は、メンタルヘルス対策に取り組む事業所を全面的にバックアップし、職場の環境改善や研修会の開催などをお手伝いしている。

また、当協会では、東日本大震災の後、被災者支援チームを沿岸地区へ派遣し、健康状態の把握や健康相談等を行っていた。その後、支援事業は結核予防会へと移行したが、結核予防会の岩手県支部として引き続き支援活動に参加している。私たちは総合健康支援機関として、今後も被災者の方々のためにできることを続けて行く。



▲健康支援 陸前高田市にて（2011.12.21）



▲いわてピンクリボンフェスタ  
スマイルウォークへ参加（2011.10.23）



▲複十字シール運動  
（盛岡市保健所フェスタにて 2011.10.1）

## 2. 検査・健診実施状況

### (1) 総実施状況

区 分	実施件数	前年度実績	対前年度比(%)
<b>計</b>	<b>971,641</b>	<b>1,006,892</b>	<b>96.5</b>
学 校 保 健 部 門	325,505	344,470	94.5
地 域 保 健 部 門	334,481	345,721	96.7
産 業 保 健 部 門	257,464	261,024	98.6
一 日 人 間 ド ッ ク	18,908	19,641	96.3
専 門 ド ッ ク	615	720	85.4
環 境 調 査 部 門	14,402	12,746	113.0
母 子 保 健 他	20,266	22,570	89.8

### (2) 部門別検査実施状況

#### ■学校保健

区 分	実施件数			前年度実績	対前年度比(%)
	計	本 所	県南センター		
<b>計</b>	<b>325,505</b>	<b>325,505</b>		<b>344,470</b>	<b>94.5</b>
寄生虫卵検査 (糞便)	114	114		124	91.9
〃 (蟯虫)	32,939	32,939		34,281	96.1
尿 検 査	151,085	151,085		154,035	98.1
貧 血 検 査	50,859	50,859		55,567	91.5
心 臓 検 診	39,450	39,450		40,588	97.2
脊 柱 側 弯 検 診	8,365	8,365		8,462	98.9
生活習慣病予防健診	11,001	11,001		11,952	92.0
血 圧 測 定	192	192		4,813	4.0
脂 質 検 査	728	728		977	74.5
胸 部 X 線 検 査	22,723	22,723		24,238	93.7
腸 内 細 菌 検 査	588	588		771	76.3
各 種 二 次 検 査	6,846	6,846		8,078	84.7
そ の 他 の 検 査	615	615		584	105.3

#### ■地域保健

区 分	実施件数			前年度実績	対前年度比(%)
	計	本 所	県南センター		
<b>計</b>	<b>334,481</b>	<b>310,959</b>	<b>23,522</b>	<b>345,721</b>	<b>96.7</b>
特 定 健 診	74,084	74,084		79,890	94.6
後期高齢者健康診査	19,340	19,340		18,859	102.6
若年者健診/婦人の健康診査	2,998	2,998		2,972	100.9
結 核 検 診	59,944	36,422	23,522	69,685	86.0
肺 が ん 検 診	70,544	70,544		71,554	98.6
胃 が ん 検 診	907	907		714	127.0
大 腸 が ん 検 診	22,210	22,210		23,395	94.9
子 宮 が ん 検 診	8,822	8,822		8,250	106.9
乳 が ん・甲 状 腺 検 診	6,833	6,833		6,838	99.9
前 立 腺 検 診	35,674	35,674		32,462	109.9
骨 粗 鬆 症 予 防 検 診	5,063	5,063		6,066	83.5
肝 炎 ウ イ ル ス 検 査	12,773	12,773		11,585	110.3
そ の 他 の 検 査・健 診	15,289	15,289		13,451	113.7



## ■産業保健

区 分	実施件数			前年度実績	対前年度比 (%)
	計	本 所	県南センター		
<b>計</b>	<b>257,464</b>	<b>159,281</b>	<b>98,183</b>	<b>261,024</b>	<b>98.6</b>
一般健康診断	128,539	69,878	58,661	135,313	95.0
特殊健康診断	25,610	17,623	7,987	25,404	100.8
全国健康保険協会 生活習慣病予防健診	32,733	18,687	14,046	31,226	104.8
生活習慣病健診	43,570	31,500	12,070	40,344	108.0
胸部 X 線 検査	2,863	2,743	120	2,451	116.8
胃部 X 線 検査	1,070	921	149	858	124.7
腸内細菌検査	1,464	1,129	335	1,407	104.1
各種二次検査	370	206	164	420	88.1
その他検査・健診	21,245	16,594	4,651	23,601	90.0

## ■人間ドック

区 分	実施件数			前年度実績	対前年度比 (%)
	計	本 所	県南センター		
一日人間ドック	18,908	10,715	8,193	19,641	96.3
オプション検査	3,502	2,956	546	4,032	86.9

## ■専門ドック

区 分	実施件数			前年度実績	対前年度比 (%)
	計	本 所	県南センター		
<b>計</b>	<b>615</b>	<b>615</b>	<b>0</b>	<b>720</b>	<b>85.4</b>
脳	366	366		451	81.2
心 臓	70	70		72	97.2
肺	37	37		40	92.5
レディース	142	142		157	90.4

## ■環境保健

区 分	実施件数			前年度実績	対前年度比 (%)
	計	本 所	県南センター		
<b>計</b>	<b>14,402</b>	<b>14,402</b>	<b>0</b>	<b>12,746</b>	<b>113.0</b>
粉 じ ん	5,121	5,121		4,331	118.2
特定化学物質	1,323	1,323		1,065	124.2
金 属	422	422		388	108.8
有機溶 剤	4,733	4,733		4,416	107.2
騒 音	1,953	1,953		1,908	102.4
その他	558	558		321	173.8
作業環境測定以外	292	292		317	92.1

## ■その他

区 分	実施件数			前年度実績	対前年度比 (%)
	計	本 所	県南センター		
<b>計</b>	<b>20,266</b>	<b>20,085</b>	<b>181</b>	<b>22,570</b>	<b>89.8</b>
先天性代謝異常等の検査	10,271	10,271		11,025	93.2
胆道閉鎖症マスキング検査	8,584	8,584		9,819	87.4
診療 療 所	1,411	1,230	181	1,726	81.7

### 3. 主な検査・健診実施数の年度別推移

年 度	学 童 寄生虫卵検査 (糞便)	学 童 寄生虫卵検査 (蛭虫)	学 童 尿検査	学 童 心臓検診	特定健康診査 ／後期高齢者 健康診査	一 般 健康診断	特 殊 健康診断	全国健康保険協会 生活習慣病 予防健診	生活習慣病 健 診
平成23	114	32939	151,085	39450	93,424	128,539	25,610	32,733	43,570
22	124	34,281	154,035	40,588	98,749	135,313	25,404	31,226	40,355
21	168	36,526	157,124	41,150	99,478	138,144	27,165	28,728	39,562
20	186	39,054	161,017	42,401	82,469	144,079	28,708	27,481	38,107
19	211	40,433	164,244	44,072	86,957	141,024	28,403	25,365	16,001
18	227	49,258	167,653	44,214	86,768	138,245	26,685	23,719	15,500
17	218	54,099	160,294	45,119	90,053	138,056	25,257	23,148	15,784
16	288	61,111	163,540	46,127	92,016	138,324	22,807	21,443	16,438
15	371	64,733	159,892	46,900	104,732	140,223	22,156	18,752	17,191
14	2,004	66,751	100,816	47,288	104,363	133,293	21,407	18,374	27,999
13	2,451	69,646	101,532	48,978	103,222	138,112	22,645	16,554	27,739
12	2,938	71,666	100,382	50,442	101,256	140,522	24,034	16,047	27,112
11	4,164	73,005	96,691	52,601	100,231	141,179	22,993	14,780	26,886
10	4,304	74,999	94,586	53,996	100,997	146,833	24,161	12,035	26,744
9	4,479	78,089	85,398	54,498	100,916	140,616	24,224	9,682	26,647
8	6,056	83,690	84,548	55,656	102,201	137,702	24,073	8,812	25,715
7	10,312	97,927	85,284	55,779	106,273	130,934	23,583	8,025	25,531
6	14,812	123,396	81,793	55,847	106,541	123,764	22,700	6,812	25,266
5	17,204	126,419	81,651	56,777	107,838	113,566	22,747	6,897	25,004
4	19,953	129,032	80,241	57,132	106,164	105,155	20,889	5,543	23,093
3	26,054	132,354	77,712	59,434	107,142	99,391	21,353	4,525	22,773
2	28,849	139,597	73,969	60,599	102,811	85,179	19,987	3,738	20,445
1	29,714	135,161	69,494	60,483	93,290	55,086	24,832	3,596	25,580
昭和63	32,629	139,166	61,743	61,399	52,891	49,306	21,868	2,629	24,960
62	36,726	142,320	51,175	54,985	55,048	36,821	118,988	2,157	24,300
61	40,761	152,728	50,073	45,214	62,911	35,107	18,920	906	23,834
60	43,061	155,606	49,922	47,577	63,582	30,932	18,803	1,074	24,650
59	46,863	155,418	50,234	45,391	57,577	26,813	16,272	644	23,923
58	51,761	154,474	51,290	43,170	53,208	22,259	15,553	269	23,999
57	55,226	153,932	52,772	36,116	49,918	22,043	16,529		23,233
56	52,974	151,030	50,384	31,711	48,136	17,109	14,997		22,106
55	61,219	149,727	47,585	14,023	48,862	13,772	13,663		20,054
54	67,453	139,295	46,655	12,521	41,258	13,427	12,851		20,094
53	66,635	137,366	39,809	8,996	29,193	6,374	10,899		17,678
52	72,942	116,516	37,930	7,867	11,081	6,561	9,756		16,956
51	79,604	115,028	31,621	7,530	11,628		7,508		16,564
50	97,243	99,031	27,956	6,426	11,632		5,551		15,682
49	95,279	87,550	27,007	7,995	12,594		4,355		16,773
48	98,694	98,095	45,992	4,095	6,230		3,108		20,393
47	106,143	74,571	20,826	3,049	1,078		2,377		6,754
46	66,128	54,860	10,434		317		858		192

■：平成19年度までの数字は、多項目・基本健康診査を掲載

■：平成19年度までの数字は、循環器健診を掲載

一日人間 ドック	結核検診	肺がん 検診	胃部X線 検査	便潜血 検査	腹部 超音波 検査	骨粗鬆症 予防検診	子宮がん 検診	環境調査	特定保健 指導	事後指導
18,908	62,807	71,407	65,719	102,197	25,051	25,427	23,882	14,402	2,258	220
19,641	72,136	72,399	65,402	102,330	25,715	26,577	23,298	12,746	2,331	156
18,667	79,729	68,344	63,514	99,401	24,287	28,557	23,343	12,708	2,620	114
18,559	94,831	46,260	61,859	92,601	23,359	26,327	17,651	14,050	3,382	147
18,587	106,458	41,368	59,856	71,681	23,339	28,868	17,968	14,283		256
18,432	108,265	39,860	57,175	81,450	22,843	28,955	18,012	13,411		306
17,613	115,537	37,416	54,416	86,937	22,730	26,784	18,670	11,527		548
17,271	161,852	37,184	52,285	82,592	21,935	24,323	24,199	11,589		504
17,307	158,281	42,232	50,725	80,094	22,265	25,710	19,866	11,329		654
17,117	165,309	42,494	49,598	88,863	24,770	24,138	20,066	10,267		801
16,802	161,911	44,049	48,089	84,530	26,125	26,332	20,268	9,905		850
16,618	162,838	43,927	46,124	81,277	24,938	25,462	17,604	11,246		849
16,166	173,517	44,904	43,392	79,095	22,785	26,060	16,714	11,193		746
15,952	179,367	49,080	42,267	77,647	22,124	25,688	14,855	11,217		627
15,609	187,965	49,942	38,103	68,603	21,116	27,330	14,983	11,496		632
14,331	84,578	50,671	36,494	60,325	21,581	25,553	14,395	9,783		644
13,259	67,814	39,207	33,880	55,261	15,979	10,236	13,607	9,493		538
12,624	69,742	31,865	25,887	40,912	14,647		13,079	8,284		553
11,779	77,166	31,663	28,676	46,084	14,119		12,380	7,840		514
10,371	78,518	25,896	24,209	34,077	12,322		9,760	4,810		584
9,976	68,330	20,452	22,367	24,595	11,239		8,739	4,787		424
9,649	50,403	19,038	19,080	12,399	10,465		7,989	4,302		497
8,759	49,879	13,860	20,371	9,567	9,391		5,455	3,857		517
8,807	28,944	12,283	18,981	10,200	8,889		3,630	3,442		541
8,344	16,759	8,584	15,487	10,252	8,664		3,433	3,441		518
8,099	16,373	23	11,218	8,746	8,073		2,885	2,795		426
8,228	15,648	11	11,504	8,769	8,217		2,992	2,257		411
7,057	14,431	9	9,279	8,596			2,635	1,631		390
6,660	14,033	17	8,174	7,966			2,362	1,368		336
6,645	7,715	105	7,579	8,600			2,567	140		409
4,449	6,152	6	5,311	6,413			1,804	94		218
3,219	8,272		3,196	5,873				73		161
	4,100			2,707				48		141
	9,209			2,327						111
				2,188						54
				1,979						52
				2,262						55
				2,340						84
										68
										129
										21

#### 4. 判定基準（平成23年度 ※学童検診を除く）

検査項目		基準		判定		
血 圧 (mmHg)		最高血圧	最低血圧			
	基準範囲	90～129	84 以下	a		
	境界値	130～139	85～89	b		
	低 値	89 以下		b		
	高 値	140 以上	90 以上	c		
聴 力 (オージオメーターによる)	聴 取	1000Hz (30dB聴取)	4000Hz (40dB聴取※)			
		可	可	a		
		不可	36歳以上	b		
		不可	36歳未満	c		
	不可	「可」または「不可」		c		
尿 糖	基準範囲	(-)		a		
	陽 性	(+)* 半定量値100mg/dlに相当		b		
	陽 性	(++)		c		
		検体不適(著しい肉眼的血尿等で試験紙色調判別不能)		不能		
血 糖 (ブドウ糖) (mg/dl)		空腹時	随 時			
	基準範囲	60～109	60～139	a		
	境界値	40～59	110～125	40～59	140～199	b
	低 値	39 以下		39 以下	c	
	高 値	126 以上		200 以上	c	
ヘモグロビンA1c (%)	基準範囲	4.0～5.4		a		
	境界値	5.5～6.0	低 値	3.9 以下	b	
	高 値	6.1 以上		c		
ブドウ糖負荷試験 (GTT) (静脈血漿) (mg/dl)	血 糖	空腹時値	1 時間値	2 時間値		
	正常型	109以下	179以下	139以下		
	糖尿病型	126以上		200以上		
		正 常 型：全て正常型血糖値の場合			a	
	境 界 型：正常型にも糖尿病型にも属さない場合			b		
	糖 尿 病 型：どちらか一方または両方が糖尿病型血糖値の場合			c		
便	寄生虫卵	基準範囲	(-)：虫卵なし		a	
		陽 性	(+)：虫卵あり		c	
潜 血	基準範囲	(-)		a		
	陽 性	(+) 以上		c		
	判定不能	便潜血検体1本で(-)の場合		不能		
蛋 白	基準範囲	(-)		a		
	弱陽性	(±)		b		
	陽 性	(+) 以上		c		
	判定保留	生理中で潜血(+)以上で蛋白(+)以上		保留		
		検体不適(著しい肉眼的血尿等で試験紙色調判別不能)		不能		
尿	潜 血	基準範囲	(-)		a	
		弱陽性	(±)		b	
		陽 性	(+) 以上		c	
		判定保留	生理中で(+)以上		保留	
		検体不適(著しい肉眼的血尿等で試験紙色調判別不能)		不能		
ウロビリノーゲン	基準範囲	(±)～(+)		a		
	陽 性	(++)		b		
ビリルビン	基準範囲	(-)		a		
	陽 性	(+) 以上		c		
ケトン体	基準範囲	(-)		a		
	弱陽性	(±)		b		
	陽 性	(+) 以上		c		

※雇い入れ時健診の場合30dB聴取になります。

検査項目		基準		判定		
微量アルブミン	基準範囲	(-) ~ (±)		a		
	陽性	(+) 以上		c		
アミラーゼ (U/l)	基準範囲	101~909		a		
	基準範囲外			b		
亜硝酸塩	基準範囲	(-)		a		
	陽性	(+) 以上		c		
比重	基準範囲	1.002~1.030		a		
	高値	1.031 以上		b		
	低値	1.001 以下		b		
尿	項目	判定	a	b	c	
	赤血球		5以下 /HPF	6~30 /HPF	(注1) 31以上 /HPF	
	白血球		10以下 /HPF	11~30 /HPF	31以上 /HPF	
	扁平上皮		10以下 /HPF	11~30 /HPF	(注2) 31以上 /HPF	
	移行上皮		10以下 /HPF	11~30 /HPF	31以上 /HPF	
	尿細管上皮		2以下 /HPF	3~10 /HPF	11以上 /HPF	
	沈	硝子円柱		5以下 /WF	6~19 /WF	20以上 /WF
		顆粒円柱		3以下 /WF	4~9 /WF	10以上 /WF
		その他の円柱			1~9 /WF	10以上 /WF
	渣	異型細胞				(+)
		異常結晶				(+)
		Trichomonas				(+)
		卵円形脂肪体				(+)
		脂肪球			(+)	
	脂肪変性細胞			1以上 /LPF		
	赤血球数 (RBC) (10 <sup>4</sup> /μl)		男	女		
		基準範囲	420~549	380~489	a	
境界値		380~419	350~379	b		
		550~599	490~549	b		
減少		379 以下	349 以下	c		
増多		600 以上	550 以上	c		
血色素量 (Hb) (g/dl)		基準範囲	13.0~16.9	12.0~14.9	a	
		境界値	12.0~12.9	11.0~11.9	b	
			17.0~17.9	15.0~15.9	b	
		低値	11.9 以下	10.9 以下	c	
	高値	18.0 以上	16.0 以上	c		
血球容積 (Ht) (%)	基準範囲	40.0~49.9	35.0~44.9	a		
	境界値	38.0~39.9	32.0~34.9	b		
		50.0~52.9	45.0~46.9	b		
	低値	37.9 以下	31.9 以下	c		
	高値	53.0 以上	47.0 以上	c		
平均赤血球血色素量 (MCH) (pg)	基準範囲	28.0~33.9		a		
	境界値	26.0~27.9	34.0~35.9	b		
	低値	25.9 以下	高値 36.0以上	c		
平均赤血球容積 (MCV) (fl)	基準範囲	85.0~100.9		a		
	境界値	80.0~84.9	101.0~104.9	b		
	低値	79.9 以下	高値 105.0以上	c		
平均赤血球血色素濃度 (MCHC) (g/dl)	基準範囲	31.0~34.9		a		
	境界値	30.0~30.9	35.0~35.9	b		
	低値	29.9 以下	高値 36.0以上	c		

(注1) 生理中で他の所見が (a) の場合は判定保留

(注2) 女性で他の所見が (a) の場合は (b)

検査項目		基準		判定	
白血球数 (WBC) ( $10^2/\mu\text{l}$ )	基準範囲	32~85		a	
	境界値	86~89		b	
	減少	26~31		b	
		25 以下		c	
	增多	90 以上		c	
血小板数 (Pit) ( $10^4/\mu\text{l}$ )	基準範囲	13.0~34.9		a	
	境界値	35.0~39.9		b	
	減少	10.0~12.9		b	
		9.9 以下		c	
	增多	40.0 以上		c	
全血比重		男	女		
	基準範囲	1.054~1.064	1.051~1.064	a	
	境界値	1.049~1.053	1.046~1.050	b	
	低値	1.048 以下	1.045 以下	c	
	高値	1.065 以上	1.065 以上	c	
白血球分類等	好中球 (%)	基準範囲	31.0~79.9		a
		高値	80.0 以上	低値 30.9 以下	b
	リンパ球 (%)	基準範囲	10.0~59.9		a
		高値	60.0 以上	低値 9.9 以下	b
	単球 (%)	基準範囲	1.0~10.9		a
		高値	11.0 以上	低値 0.9 以下	b
	好酸球 (%)	基準範囲	8.9 以下		a
		高値	9.0 以上		b
	好塩基球 (%)	基準範囲	2.9 以下		a
		高値	3.0 以上		b
	大型非染色球 (%)	基準範囲	3.4 以下		a
		高値	3.5 以上		c
	芽球	(+)			c
	異型リンパ球	(+)	3~4% 未満		b
		(++)	4% 以上		c
核左方移動	桿状核好中球15%以上 (+)			b	
幼若顆粒球	(+)			c	
有核赤血球	(+)			c	
網赤血球数 (%)	基準範囲	0.8~2.4		a	
	減少	0.7 以下	増加 2.5 以上	b	
血清鉄 (Fe) ( $\mu\text{g}/\text{dl}$ )	基準範囲	40~199		a	
	境界値	30~39 200~299		b	
	高値	300 以上	低値 29 以下	c	
総鉄結合能 (TIBC) ( $\mu\text{g}/\text{dl}$ )	基準範囲	240~419		a	
	境界値	420~599	低値 239 以下	b	
	高値	600 以上		c	
フェリチン (FER) ( $\text{ng}/\text{ml}$ )		男	女		
	基準範囲	15.0~220.9	10.0~80.9	a	
	低値	14.9 以下	9.9 以下	b	
高値	221.0 以上	81.0 以上	b		
赤血球沈降速度 (BSR) ( $\text{mm}/1\text{時間}$ )		男	女		
	基準範囲	1~11	1~18	a	
	境界値	12~15	19~23	b	
	促進	16 以上	24 以上	c	
	遅延	1 未満	1 未満	c	

検査項目		基準			判定	
AST (GOT)	(U/l)	基準範囲	30 以下		a	
		境界値	31～50		b	
		高値	51 以上		c	
ALT (GPT)	(U/l)	基準範囲	30 以下		a	
		境界値	31～50		b	
		高値	51 以上		c	
γ-GTP (γ-グルタミールトランスペプ チターゼ)	(U/l)	基準範囲	50 以下		a	
		境界値	51～100		b	
		高値	101 以上		c	
ALP (アルカリ性フォスファターゼ)	(U/l)	基準範囲	120～389		a	
		境界値	390～449	低値	119 以下	b
		高値	450 以上		c	
LAP (ロイシンアミノペプチターゼ)	(U/l)	基準範囲	69 以下		a	
		境界値	70～79		b	
		高値	80 以上		c	
LDH (乳酸脱水素酵素)	(U/l)	基準範囲	110～219		a	
		境界値	220～249	低値	109 以下	b
		高値	250 以上		c	
ZTT (硫酸亜鉛試験)	(U)	基準範囲	2.0～10.9		a	
		境界値	1.0～1.9	11.0～12.9	b	
		高値	13.0 以上	低値	0.9 以下	c
TTT (チモール混濁試験)	(U)	基準範囲	3.9 以下		a	
		境界値	4.0～4.9		b	
		高値	5.0 以上		c	
ChE (コリンエステラーゼ)	(U/l)	基準範囲	200～469		a	
		境界値	140～199	470～549	b	
		高値	550 以上	低値	139 以下	c
総ビリルビン (TB)	(mg/dl)	基準範囲	0.2～1.1		a	
		境界値	0.1～0.2未満	1.2～1.4	b	
		高値	1.5 以上	低値	0.1 未満	c
直接ビリルビン (DB)	(mg/dl)	基準範囲	0.2 以下		a	
		境界値	0.3～0.7		b	
		高値	0.8 以上		c	
間接ビリルビン (IB)	(mg/dl)	基準範囲	0.1～1.1		a	
		境界値	1.2～1.6		b	
		高値	1.7 以上		c	
黄疸指数 (II)		基準範囲	3～7		a	
		境界値	2	8～10	b	
		高値	11 以上	低値	1 以下	c
総蛋白 (TP)	(g/dl)	基準範囲	6.4～8.2		a	
		境界値	6.0～6.3	8.3～8.9	b	
		高値	9.0 以上	低値	5.9 以下	c
アルブミン (Alb)		基準範囲	4.0～5.1		a	
		境界値	3.7～3.9	5.2～5.4	b	
		高値	5.5 以上	低値	3.6 以下	c
AG比 (A/G)		基準範囲	1.10～2.29		a	
		境界値	0.90～1.09	2.30～2.59	b	
		高値	2.60 以上	低値	0.89 以下	c

検査項目		基準				判定	
蛋白分画 (%)	アルブミン	基準範囲	59.0~72.0			a	
	グロブリン	$\alpha_1$	基準範囲	1.8~3.4			a
		$\alpha_2$	基準範囲	5.5~10.0			a
		$\beta$	基準範囲	6.5~10.8			a
		$\gamma$	基準範囲	10.2~21.0			a
			基準範囲外				b
総アミラーゼ (Amy) (U/l)	基準範囲	35~119			a		
	境界値	30~34	120~164			b	
	高値	165以上		低値 29以下	c		
膵アミラーゼ (P-Amy) (U/l)	基準範囲	15~54			a		
	境界値	10~14	55~79			b	
	高値	80以上		低値 9以下	c		
総コレステロール (TC) (mg/dl)	基準範囲	130~219			a		
	境界値	100~129	220~239			b	
	高値	240以上		低値 99以下	c		
HDL-C (mg/dl)	基準範囲	40~99			a		
	境界値	35~39		高値 100以上	b		
	低値	34以下			c		
LDL-C (mg/dl)	基準範囲	60~119			a		
	境界値	40~59	120~139			b	
	高値	140以上		低値 39以下	c		
中性脂肪 (TG) (mg/dl)	基準範囲	40~149		40~169	a		
	境界値	150~239		170~239	b		
	低値	39以下		39以下	b		
	高値	240以上		240以上	c		
			空腹時		随時		
$\beta$ -リポ蛋白 ( $\beta$ -Lip) (mg/dl)	基準範囲	190~599			a		
	境界値	600~699		低値 189以下	b		
	高値	700以上			c		
リン脂質 (PL) (mg/dl)	基準範囲	155~259			a		
	境界値	260~289		低値 154以下	b		
	高値	290以上			c		
尿素窒素 (BUN) (mg/dl)	基準範囲	7~19			a		
	境界値	5~6	20~24			b	
	高値	25以上		低値 4以下	c		
クレアチニン (Cre) (mg/dl)	基準範囲	男 0.50~1.09		女 0.30~0.79	a		
	境界値	0.40~0.49	1.10~1.49	0.20~0.29 0.80~1.49	b		
	低値	0.39以下		0.19以下	c		
	高値	1.50以上		1.50以上	c		
			男		女		
推算糸球体ろ過率 (eGFR) (ml/min/1.73m <sup>3</sup> )	基準範囲	60以上			a		
	境界値	50~59			b		
	高値	49以下			c		
尿酸 (UA) (mg/dl)	基準範囲	男 4.0~6.9		女 2.7~5.4	a		
	境界値	3.1~3.9	7.0~8.4	2.0~2.6 5.5~6.9	b		
	低値	3.0以下		1.9以下	c		
	高値	8.5以上		7.0以上	c		
ナトリウム (Na) (mEq/l)	基準範囲	139~147			a		
	境界値	137~138	148~149			b	
	高値	150以上		低値 136以下	c		
カリウム (K) (mEq/l)	基準範囲	3.4~4.9			a		
	境界値	3.0~3.3	5.0~5.4			b	
	高値	5.5以上		低値 2.9以下	c		



検査項目		基準			判定
塩素 (Cl) (mEq/l)	基準範囲	100~110			a
	境界値	96~99	111~114		b
	高値	115 以上		低値 95 以下	c
カルシウム (Ca) (mEq/l)	基準範囲	8.6~10.3			a
	境界値	8.0~8.5	10.4~10.9		b
	高値	11.0 以上		低値 7.9 以下	c
無機リン (Ip) (mEq/l)	基準範囲	2.5~4.4			a
	境界値	2.0~2.4	4.5~4.9		b
	高値	5.0 以上		低値 1.9 以下	c
HBs 抗原	基準範囲	(-)			a
	陽性	(+) 持続			b
		(+) 初回			c
HCV	基準範囲	現在「C型肝炎ウイルス」に感染していない可能性が極めて高い。			a
	陽性	現在「C型肝炎ウイルス」に感染している可能性が極めて高い。			c
RF (リウマチ因子) (IU/ml)	基準範囲	14.9 以下			a
	境界値	15.0~29.9			b
	高値	30.0 以上			c
CRP (C反応性蛋白) (mg/dl)	基準範囲	0.29 以下			a
	境界値	0.30~0.49			b
	高値	0.50 以上			c
ASO (抗streptolysin O価) (U/ml)	基準範囲	244 以下			a
	高値	245 以上			c
CEA (癌胎児性蛋白抗原) (ng/ml)	基準範囲	4.9 以下			a
	境界値	5.0~6.9			b
	高値	7.0 以上			c
AFP (α-フェトプロテイン) (ng/ml)	基準範囲	19 以下			a
	高値	20 以上			b
	判定保留	妊娠中で 20 以上			保留
PSA (前立腺特異抗原) (ng/ml)	基準範囲	50 歳未満	50 歳以上		
	境界値	1.9 以下	2.9 以下		a
	高値	2.0~3.9	3.0~3.9 未満		b
ペプシノゲン (PG) (ng/ml)		PG I		PG I / PG II	
	組合せ	70.1 以上	かつ	3.1 以上	a
		70.0 以下	または	3.0 以下	b
ヘリコバクター・ピロリ抗体 (Hp) (U/ml)	基準範囲	9.9 以下		(-)	a
	陽性	10.0 以上		(+)	b
	高値	17 以上			c
眼圧 (mmHg)	基準範囲	17 以上			a
	境界値	18~19			b
	高値	20 以上			c
眼底 K-W:Keith-Wagener 分類慶大変法	内科 所見	K-W 所見(群)	H 所見 (度)	S 所見 (度)	K-W・H・S の一番重い 所見が部分判定となる
		0	0	0	
		1	1	1	
		II a	2	2	
		II b~IV	3~4	3~4	
		判定不能			不能
H・S:Scheie 分類循環協変法	眼科 所見	特記所見なし			a
		軽度所見 (要経過観察所見)			b
		異常所見 (要精密検査所見)			c
		判定不能			不能

検査項目		基準		判定					
肥満度 (%ライン)	やせすぎ	9 以下							
	やせぎみ	10～24							
	ふつう	25～74							
	太りすぎ	90 以上							
厚生労働省 「肥満とやせの判定表」より	太りすぎ	90 以上							
妊娠時検査対象外									
BMI (Body Mass Index) (体格指数)	基準範囲	18.5～24.9		a					
	高 値	25.0 以上		b					
	低 値	18.4 以下		b					
妊娠時検査対象外									
腹 囲 (cm)		男	女						
	基準範囲	84.9 以下	89.9 以下	a					
	高 値	85.0 以上	90.0 以上	b					
妊娠時検査対象外									
体脂肪率 (インピーダンス法)		男	女						
	基準範囲	15.0～24.9	20.0～29.9	a					
	境界値	25.0～29.9	30.0～34.9	b					
	低 値	14.9 以下	19.9 以下	b					
	高 値	30.0 以上	35.0 以上	c					
妊娠時検査対象外									
一日人間ドック レディースドック用 (%)		18～39歳		40～59歳		60歳以上			
		男	女	男	女	男	女		
	基準範囲	11.0～21.9	21.0～34.9	12.0～22.9	22.0～35.9	14.0～24.9	23.0～36.9	a	
	境界値	22.0～26.9	35.0～39.9	23.0～27.9	36.0～40.9	25.0～29.9	37.0～41.9	b	
	低 値	10.9以下	20.9以下	11.9以下	21.9以下	13.9以下	22.9以下	b	
	高 値	27.0以上	40.0以上	28.0以上	41.0以上	30.0以上	42.0以上	c	
	妊娠時検査対象外								
	診断								
細 胞 診	子宮頸部	特記所見なし			特記所見なし			a	
		頸部異型上皮細胞 (-)、微生物 (+)			その他の非腫瘍性所見又は微生物			b	
		頸部意義不明な異型扁平上皮細胞			要精密検査			c	
		頸部異型上皮細胞			検体不適正			不能	
子宮体部	陰 性	特記所見なし			a				
	疑 陽 性	要精密検査			c				
	陽 性	要精密検査			c				
喀 痰	区 分 (肺がん 学会による)	B			なし			a	
		C			3～6ヶ月後要追加検査			b	
		D, E			要精密検査			c	
		A			材料不適のため診断不能			不能	
HPV (ヒトパピローマウイルス)	基準範囲	(-)		a					
	基準範囲外	(+) )		c					

検査項目		基準		判定	
画像診断	心電図 (安静時・運動負荷時・ホルター)	特記所見なし		a	
	胃部X線	軽度所見 (処置不要または要経過観察所見)		b	
	超音波 (腹部・膀胱・心臓・血管・甲状腺・乳房)	異常所見 (要精密検査所見)		c	
	MRI・MRA	判定不能		不能	
	胸部X線 (肺がん検診)	特記所見なし		a	
		軽度所見 (処置不要または要経過観察所見)		b	
		異常所見 (要精密検査所見)		c	
		区分および定義 (肺がん学会による)			
		B	異常所見なし		a
	C	精密検査を要しない所見		b	
D, E	精密検査を要する所見		c		
A	読影不能		不能		
胸部X線 (肺がん検診以外)	特記所見なし		a		
マルチヘリカルCT	軽度所見 (処置不要または要経過観察所見)		b		
	異常所見 (要精密検査所見)		c		
内臓脂肪CT (内臓脂肪面積 cm <sup>2</sup> )	基準範囲	99.9 以下		a	
	基準範囲外	100.0 以上		b	
肺機能	%肺活量		1 秒率 (%)		
	基準範囲	80.0 以上	70.0 以上	a	
	閉塞性	80.0 以上	55.0~69.9	b	
	拘束性	80.0 以上	54.9 以下	c	
		60.0~79.9	70.0 以上	b	
	混合性	59.9 以下	70.0 以上	c	
		60.0~79.9	55.0~69.9	b	
	1 秒率 (%)	60.0~79.9	54.9 以下	c	
		59.9 以下	69.9 以下	c	
	COPD	70.0 以上	% 1 秒率	a	
69.9 以下		80.0 以上	b		
	69.9 以下	79.9 以下	c		
酸素飽和度 (%)	基準範囲	95~100		a	
	高値	91~94		b	
	低値	90 以下		c	
ABI (足関節上腕血圧比)	基準範囲	0.9~1.2		a	
	高値	1.3 以上		b	
	低値	0.8 以下		c	
CAVI (心臓足首血管指数) (m/s)	基準範囲	8.9 以下		a	
	高値	9.0 以上		c	
BNP (ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド) (pg/ml)	基準範囲	39.9 以下		a	
	境界値	40.0~59.9		b	
	高値	60.0 以上		c	
高次脳機能検査 (改訂 長谷川式)	基準範囲	25点 以上		a	
		21~24点		a	
	低値	20点 以下		c	
音響的骨評価値 (OSI) (10 <sup>6</sup> ) ※18歳以上の全年齢)	男		女		
	基準範囲	2.619 以上	2.428 以上	a	
	境界値	2.328~2.618	2.158~2.427	b	
	低値	2.327 以下	2.157 以下	c	

検査項目		基準		判定
唾 液	LDH (U/l)	基準範囲	270	a
		境界値	271～281	b
		高値	282以上	c
	Hb ( $\mu$ g/ml)	基準範囲	1.6	a
		境界値	1.7～4.1	b
		高値	4.2以上	c

＜判定の見方＞

定	義	判定
	基準範囲内または特記所見なし	a
	境界値または軽度所見	b
	異常値または異常所見	c
	判定保留	保留
	判定不能または検体不適	不能